

## 設立趣旨書

### 1. 趣旨

現在、帯広十勝を含めて一般的に日本で行われているサッカー及び各種チームスポーツは、学校を中心とした年代別のチーム編成で活動しているのが一般的です。小学校から中学、中学から高校、高校から大学や社会人と、指導者や指導方針が大きく変化する場合も多くあります。

また、日本での学校におけるサッカーや各種チームスポーツの位置付けや評価は、チームの成績によって大きく左右されます。一人一人の選手は、チームの結果のために全力を出し、成長が遅く体力的に見劣りする選手や技術的に未熟な選手は、チームに有効な選手に比べて出場の機会が少なくなっているのが一般的です。

技術の習得についても、学校単位で指導者や指導方針が変わってしまう現状では、選手一人一人の立場に立った長期的な育成は難しくなっています。

ワールドカップやオリンピックを通して、高いレベルのスポーツは観客や応援する人たちにとって、感動や大きな満足感を実感させてくれる芸術作品として評価されるようになりました。

しかし、地域には世界で活躍できる可能性を持った人、趣味の生涯スポーツと考えている人、指導者を目指している人など色々な可能性や目的を持った人達が存在します。

帯広フットボールクラブは、帯広・十勝という地域で、色々な年代の色々な可能性の人たちに対して、一環指導と幼児からシニア年代まで幅広くカバーするチーム組織を通して、見る人たちに感動を与えられるトップ選手の育成や、生涯スポーツとして各年代で自身が楽しむ場の提供を行い、地域全体のレベルアップに貢献する指導者の育成など、サッカーを中心にした各種スポーツを通して、地域スポーツ振興に寄与する活動を行うために設立いたします。

### 2. 申請に至るまでの経過

平成 1 年 社会人サッカーチームとして帯広社会人リーグで活動を開始する

平成 2 年 小学校年代の活動を開始する

平成 11 年 中学年代の活動を開始する

平成 14 年 高校年代の活動を開始する

平成 15 年 4 月 13 日

特定非営利活動法人 帯広フットボールクラブ

帯広市南町東 5 条 1 丁目 1 番地 17

成田 喜幸